校　報　　千の徳を重ねよう

千徳小

宮古市立千徳小学校　R7.5.22　No2

文責：校長　熊谷　純

５月１７日（土）たくさんのご来賓、地域、保護者の皆様の声援の中、第４２回大運動会が開催されました。天候が心配されましたが、雨雲を吹き飛ばす素晴らしい子どもたちの本気の姿が見られた運動会でした。取り組みが本格的に始まったのは、ゴールデンウィーク明け。時間が限られた中での練習でしたが、応援や係の打ち合わせなど陰で支える５，６年生のリーダーシップに支えられ気持ちを高めていった子ども達。たくさんの努力と成長があったからこそ、子ども達が力を発揮する運動会になったと思っております。子ども達の頑張りの陰には、いつも保護者や地域の皆様の温かな励ましがあり大きな支えとなりました。また、終了後の片付けや役員さん方のお手伝いなど、声をおかけするとすぐに協力していただき、いつも心強く思っております。本当にありがとうございました。今後もご理解ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

本気の姿に感動！

大運動会

入った数は「68 個」。２年生の集中力とダンスの切れに驚きました。

初めて運動会に参加した１年生。徒競走も最後まで力走しました！

手に汗握る攻防に見ている人もハラハラドキドキした３年生の綱引き。

今年度より再開した「応援賞」。その獲得を目標に赤組団長の工藤侑矢さんと白組団長の佐々木理琥さんが先頭に立ち、声をからしながら全力応援しました。その一生懸命さが各組団の心を動かし、選手に届く素晴らしい応援となりました。また、雨の中で表現した「千徳魂～絆のソーラン２０２５～」。大きな声を出し、真剣な表情で踊る姿に胸が熱くなりました。千徳小を背負って立つ最高学年として本当に素晴らしい姿を見せてくれた運動会でした。大きな声援をいただきありがとうございました。

運動会を支えた５，６年生の係活動。どの子も責任をもってやり遂げました。

４年生「台風の目」。互いに応援をし合う気持ちのいいレースが見られました。

伝統の「七つ踊り」。５年生の息の合った踊り、大きなかけ声が響きました。